

勤労感謝の日訪問

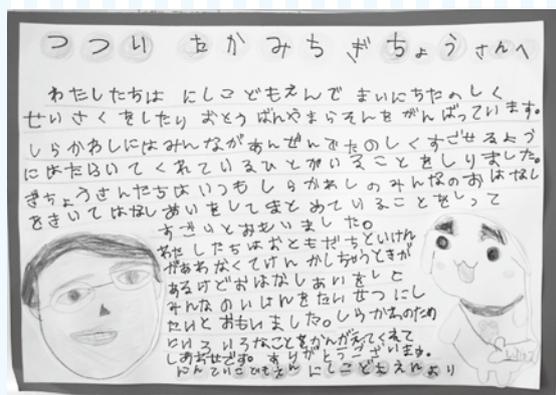
かわいい
お客様

去る11月14日に専念寺学園幼稚園児の代表6名の皆さんが先生と共に来庁し、日ごろ市民の幸せのために働いていることに感謝の言葉とお花を届けてくださいました。懇談の中で、大きくなったらの夢をいろいろ語ってくれました。

可愛い訪問にところがほっこりしました。
ありがとうございました。感謝。



子どもたちと佐川京子副議長



「しろくてぴかぴかのおこめができました」（同園では毎年、園児自らがお米を育て収穫し、食と命の教育を行っています）と頑張って書いたお手紙もいただきました。

令和5年度 福島県市議会議員研修会に参加

住民自治と最近の議会改革の取り組み

～「住民自治の根幹」としての議会を作動させる～

市議会議員19名が参加し、令和6年1月17日、会津若松市で開催された福島県市議会議長会主催の「福島県市議会議員研修会」に参加してきました。

今回の研修では、大正大学社会共生学部の江藤俊昭教授による「住民自治と最近の議会改革の取り組み～『住民自治の根幹』としての議会を作動させる～」という演題による講演があり全国各地の「議会改革の取り組み」が紹介され、大変参考になりました。

特に「**地域経営にとって重要な権限は議会にある**」との説明では、これまで首長と議会との二元制の中では理解していましたが、改めて**議会の重要性を認識**させられた思いがしました。また、他市の取り組みの中で「議会報告会」や市民との「意見交換会」の重要性の説明もあり、またある議会によっては「市民フリースピーチ」も導入するなど積極的に市民からの意見を聞こうという姿勢が感じられる事例報告もありました。事例報告の中で講師から「**民主主義は、市民の希望と参加で始まります**」という言葉が印象的でした。

我々、白河市議会としても他議会の事例を参考にし、なお一層「**市民の福祉向上のために努力する**」ということを改めて誓いました。

